

大学設置認可申請書記載様式

大学設置認可申請書

此の度学校教育法第四條によつて〇〇大学を設置致したいと思ひ
ますから御認可下さいよう別紙書類を添えて申請いたします

年 月 日

設置者

財団法人〇〇理事長

氏名印

〇〇都道府県知事

氏名印

文部大臣〇〇〇〇 殿

一、〇〇大学^{書類}設置要項

二、学則要項

三、校地(図面添付)

四、校舎等建物(図面添付)

五、圖書標本、機械器具等施設

六、学部別学科目又は講座

七、履修方法及び学位授與

八、学部及び学種別学生収容定員

九、職員組織

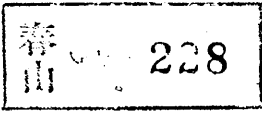
十、設置者に関する調

査資産

十一、維持経営の方法

十二、現在経営してゐる学校の現況

十三、将来計畫の概要



- 一、第一〇〇天学設置要項
- 二、名稱
- 三、位置
- 四、校地總坪数 坪
- 五、校舍等建物 總坪数 坪
- 六、圖書標本機噐器具等施設概要
- 七、学部及学科の組織並に附屬施設
- 八、学部及学科目又は講座概要
- 九、履修方法及び学位授與概要
- 十、職員組織概要
- 十一、学部及学科別学生定員
- 十二、設置者
- 十三、維持經營の方法概要
- 十四、大学開設の時期

- 第一二 学則要項
- 一、大学の目的及び使命に関する事項
- 二、学部、学科の組織に関する事項
- 三、学科目(一般教養科目及び専門科目又は講座)に関する事項
- 四、履修方法及び課程修了認定に関する事項
- 五、学生番号並にその授與に関する事項
- 六、入学退学、休学、転学に関する事項
- 七、授業料、入学金、貸与費、その他学資に関する事項
- 八、職員組織に関する事項
- 九、教授等に関する事項
- 十、学生定員に関する事項
- 十一、大学院に関する事項
- 十二、専攻科又は別科に関する事項
- 十三、圖書館(研究所)試験場、農場等其の他附屬施設に関する事項
- 十四、委託生、聴講生、外國学生に関する事項
- 十五、公開講座、通信教育に関する事項
- 十六、学年、学期及び休業日に関する事項
- 十七、寄宿舎及び厚生保健施設に関する事項
- 十八、賞罰に関する事項
- 十九、其の他大学に於て必要と認めたる事項

第三校地(図面添付)

種別	所在地	坪数	備考
校舎敷地			
合計			

備考

- 一、種別の欄には校舎敷地、体操場、農場、演習林等の種別に区分して記入すること。
- 二、図面は縮尺を明示した略図により、その図面には、前項種別並びに配置場所を表示すること。
- 三、環境其他を示す周囲の略図を添付すること。

第四校舎等建物(図面添付)

(第一表)

建物種別	建物様式	室数	坪数	延坪	備考
本館 一号館					3
講堂					
医 院					
圖書院					
研究所					
體育館					
寄宿舎					
學生集會所					
其他					

備考

- 一、建物種別の欄には各棟毎に本館、一号館、講堂、医院、圖書院、研究所、體育館、寄宿舎(雑屋は一括何棟とする可)、學生集會所の建物種別を記入すること。
- 二、建物様式の欄には、本造、二階建のようになその様式を記入すること。
- 三、図面は縮尺を明示した略図により、その略図は、各平面図として、各室には坪数と用途を表示すること。

(第二表)

建物種別室名	一室坪数	用途	收容人員	室数	總坪数	備考

備考

一、室名の欄には各室毎に、学長室(總長室)学部長室、会議室、専任室、普通教室、特別教室、教授、助教、の研究室、実験室、書庫、圖書室、閱覽室、医療室、倉庫、汽錐室、配電室等の種別により記入すること、

二、圖書閱覽室の備考欄には採光、換氣方法、座席数等を記入すること、

第五 圖書標本機械器具等施設
一、圖書

種別	冊数		計	備考
	内國書	外國書		
一般教養圖書				
専門圖書				
單行書				
雜誌報告紀要				

二、標本

標種	點數	備考

備考の欄には大略の用途を記入すること

三 機械器具

標	種	點	數	備	考

備考

備考の欄には、大略の用途を記入すること

四 施設

電気、瓦斯、水道等の施設大略を記入すること

第六 学部別学科目又は講座

学 科	学 科 目 及 び 講 座	開設年度及單位數				計	備 考
		第一年度	第二年度	第三年度	第四年度		
	一般教養科目 又は講座						
	人文科学関係 社会科学 関係						
	自然科学 関係						
	専門科目又は 講座						
	体育						
	美術 技術						
	合計						

備考

一 教員養成の目的をもち、教職課程を行う場合には、
専門科目又は講座の項の次に教職課程に供する科目
又は講座)について記入すること、
(教職課程)

二 開設見込年度及び單位數の欄には、該当年度に單位
予想數を記入すること

第七 履修方法及び学位授與

学部及び学科別、学士号取得のための履修方法
 一、前の二年間に一般教養科目又は講座を履修せしめ、後の二年間に専門科目又は講座を履修せしめる方法を採る場合

ロ、一般教養科目又は講座の外に第一年度から専門科目又は講座を履修せしめ、逐年之を増加する方法を採る場合
 イロの何れを採るか又はその他の方法を明記すること

ニ学位授與に關しその大学に於いて必要とする事項があらば、これを記すること

訳譯

学科	学科学目又は講座	必修單位數	選擇單位數	備考
一般教養科目又は講座 人文科学関係 社会科学関係 自然科学関係				
専門科目又は講座	部 門			
演 習	講 義			
実 験	技 術			
卒業論文 又は卒業計画書	習 習			
合 計				

備考

教員養成の目的を以て教職課程を行う場合には、専門科目又は講座の項の次に、教職課程（教職課程に用する科目又は講座）について記入すること

- 一、学部及び学科別毎年度(又は毎期)入学生数定員
- 二、学部及び学科別総学生数定員
- 三、専門科目又は講座別学生数定員

文

学部	学科	専門科目又は講座数定員	備考

備考

- 一、大学に於て特別な学部又は学科の構成を計畫する場合でも前者に準じて記入すること。
- 二、専門科目又は講座別学生数定員は専門科目又は講座履修者の最大人数を記入すること。

職員組織

学 長(總長)	教 員	助 教	助 教	助 手	講 師	技 術 員	事 務 員	其 の 他	合 計	専任	兼任	任計	備	考

備考

一、一般教養部門及び学部別に記入すること

二、職名は教授、助教授、助手、講師其の他の職を

四、教員個人調

教員毎に左記の内容を含む履歴書及び教職員
適格審査判定書寫を提出し、これに著書及び學術論
文目録を添付すること

學歷、職歴、學界並に社会に於ける活動

第十 設置者に関する調

一、国立大学の場合

最近三年の予算、決算

二、公立大学の場合

(一) 議会議事録

(二) 予算決定書

(三) 最近三年の予算決算

三、私立大学(法人)の場合

(一) 役員氏名

(二) 財産目録及び貸借対照表

(三) 最近三年の予算、決算

(四) 理事会決議録

(五) 寄附行為

備考

寄附行為変更の場合はその認可申請書を提出する
こと

第十一 資産

一、資産總括

(一) 資産は土地、建物、圖書、標本、機械、器具、有價證券
現金等の種別に従い員数、價格(時價)を表示すること

(二) 負擔は借入先及び金額を表示すること

二、圖書、標本、機械、器具等以譯

種別	員数	價格(時價)	備考
計			

備考

二種別は圖書、標本、機械、器具、其の他の種別により記入すること

三本表記載のものは別に目録を添付すること

第十二 維持經營の方法

一 維持の方法

(1) 維持の方法又は計畫を記入すること

(2) 収入を得べき機關につき記入すること

二 收支の算定(可成り型) (但し、学校に於けるものは、現行の型に準じて算定すること。また、学校に於けるものは、現行の型に準じて算定すること。また、学校に於けるものは、現行の型に準じて算定すること。)

一 初年度より完成年度迄の各年度分を掛けること

二 收支は各項目に区分し、單價、員数、總額を明示すること

三 經常費と臨時費を区分して表示すること

第十三 現在經營中の学校の現況

一 学校名及びその沿革

二 現行学則

三 教員(氏名、擔當学科、略歴)

四 生徒(定員、現在在學生生徒数、累年卒業生数)

五 新学制轉換方針

校地、校舎、圖書、標本、機械、器具、教員、學生生徒の轉換方法を、具体的に記入すること

第十四 第一コトの概要

一 学部及び学科組織等に関すること

二 学科目又は講座、教員等に関すること

三 校地、校舎等に関すること

四 圖書、標本、機械、器具等に関すること

大學設置認可申請書記載様式

大學設置の認可申請

計、度學校教育法第四條によつての大學を設置致したること、
の事から認可可下するよう別紙書類を添えて申請いたします。

年 月 日

設置者法人名

理事長 氏 名

印

文部大臣 殿

書類目次

一 附屬大學設置要項

二 校 地

三 校舎等建物

四 講座學科目等調

五 學生收容定員

六 職員組織

七 経費及維持の方法

八 資産

九 設置者に関する調

十 現在經營してゐる學校の現況調

十一 抽視及将来計劃の概要

十二 理事長(學長)教授、助教授等採用報告書

十三 附屬法人等附行爲変更認可申請書

十四 附屬考事項

春山

第一 何々大學設置要項

一 目的

二 名稱

三 位置

四 校地 (詳細別項の通り)

總評數 評

五 校舎等建物 (詳細別項の通り)

評

六 學則 (別紙の通り) 要項

七 修業年限

八 學年 學期 授業實施時間

(三) 授業を行はざむ日

(四) 學部 學科の組織

(五) 教科課程 (別項の通り)

(六) 授業日數

(七) 學生定數 定員 (別項の通り)

(八) 職員組織 (別項の通り)

(九) 入學資格

(十) 學士稱號

(十一) 授業料 入學料 その他の費用

(十二) 經費及維持の方法 内 外

(十三) 大學開設の時期

第二校地
校地等調

種別	所在地	坪数	備
校舍敷地			
体操場			
農場			
須習林			
合計			

備考

- 一 種別の欄には 校舍敷地、体操場、農場、須習林 其の他 等の種別に区分して記入すること
- 二 圖面は略圖で差支へなく、その圖面には前項種別並に配置場所を示すこと

第三、校舍等建物
第一表) 校舍等建物調

建物種別	建物様式	室数	建坪	延坪	備考

備考

- 一 建物種別の欄には 本館、一號館、講堂、医局、圖書館、研究所、寄宿舎 (雑屋は一括何種とする可) 等の建物種別を記入すること
- 二 建物様式の欄には 木造、階建、やうにその様式を記入すること
- 三 圖面は畧圖で差支へなく、その畧圖は各平面圖とし、各室には坪数を用途を表示すること

第二表

種別	一室坪数	室数	總坪数	用途	收容人員	備考
合計						

備考
種別の欄には事務室、普通教室、特別教室、実験実習室、研究室
図書閲覧室、倉庫、廊下等の種別により記入すること。

第一表 職員總括表

第六、職員組織

總長(學長)	教員	助教	助授	助手	講師	技術者	專任		計	備考
							人	兼任		
●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●				

第二表 教員配當定員調

專務者	雇傭人	合計
●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●

一般講座	學部	學科	配當定員				計	備考
			教授	助教授	助手	講師		
●●●●●●●●								
●●●●●●●●								
●●●●●●●●								

第七 経費及維持の方法

一、收支予算書

備考

- 一、初年度より完成年度迄の各年度分を掲げること
- 二、收支は各項目に区分し、單位、員數、總額を明示すること
- 三、經常費と臨時費を区分てきものは別表とすること
- 四、將來收入予算書の標準をつくること

備考

維持の方法又は計画を記入すること

第八 資産

第一表 資産総括表

備考

一、資産は土地、建物、機械、器具、圖書、有價証券、現金等の種別に
従い員數、價格を表示すること

二、負債は借入先及び金額を表示すること

第二表 機械器具簿不図章等内訳

種別	單數	價格	備考
計			

備考

- 一、本表は機械、器具、簿本、圖書、其他の大種別により記入すること
- 二、本表記載のものには別に目錄を添付すること。この目錄は個々の品名、
をあげないものでもよろしいこと

第九 設置者に関する訓

- 一、公立の場合の訓
 - 一、議会議事録
 - 二、予算決定書

二、財団法人に関する調

一、役員氏名

二、財産目録及び貸借対照表

三、最近年度の予算決算

四、理事会決議録

五、寄附行爲

第十 現在経営している学校の現況調査

一、学校の沿革

二、現行学則

三、教員調（氏名、担任学科、略歴）

四、生徒調（定員数現在在学学生、生徒、累年卒業生数）

五、新学則轉換方式

校地、校舎、機械器具、図書、教員学生生徒等の轉換方法を具体的に記すこと

第十一 新編及將來計画の概略

一、校地校舎等に関すること

二、組織内容等に関すること

三、機械器具、図書簿本等に関すること

四、教員に関すること

五、其の他に関すること

第十二 総長（学長）教員採用報告書式

一、総長（学長）採用報告書

このたび何々大学を設置認可申請を致してありますが右認可の際は〇〇〇〇
総長（学長）と定めたいから右側報告致します

一、履歴書、適格審査合格調書添付のこと

二、奨助の場合には報告すること

二、教授、助教授等採用報告書

この左記の者を何々大学教授（助教授、助手、講師）として採用したい
から右報告致します

備考

- 一、担任学科目・専任兼任の別其の他前述の区分により記入のこと
- 二、履歴書を添付のこと

第十三 財団法人寄附行為変更認可申請書

本財団法人寄附行為中別紙理事會の決議の通り変更致したいと思ひますか
ら御認可下さるよう申請致します

昭和 年 月 日

法人名 氏 名 印

理事 氏 名 印

理事會決議録・現行及改正寄附行為を添付すること

第十四 諸参考事項

- 一、附属の図書館・病院・研究所・農林・演習林等ある場合はその組織・
運営の概要を記述すること
- 二、本書類の内容に変更がある場合は、それぞれ認可申請又は報告をす
ること
- 三、本様式は將來漸次改善を図ること

大學設置認可申請書記載様式

大學設置認可申請書

此の履歷校舎有法第四條によつて〇〇大學を設置致したいと思ひますから
御認可下さるよう別紙書類を添えて申請いたしす

年 月 日

設置者

財団法人〇〇理事長 氏名 印
(〇〇市道府縣知事 氏名 印)

文 部 大 臣 設

書 類 目 次

- 一〇〇 大學設置事項
- 二 學則事項
- 三 校地（圖面添付）
- 四 校舍等建物（圖面添付）
- 五 圖書標本機械器具等施設
- 六 學部別科目又は講座
- 七 學部及學科別収容定員
- 八 職員組織
- 九 設置者に關する事項
- 十 資産
- 十一 維持經營の方法
- 十二 現在經營している學校の現況
- 十三 將來計畫の概要

第一〇〇 大學設置要項

一 目的及び使命

二 名稱

三 校名

四 校地 總坪數

坪

五 校地等建築物

坪

六 圖書標本儀器器具等施設概要

七 學部及學科の組織並びに附屬施設

八 學部及學科目又は講座概要

九 職員組織概要

十 學部及學科別學生定員

十一 設備者

十二 維持經營の方針概要

十三 大學開設の時期

第二 學部要項

第三 校地（附面添付）

種別	所在地	坪	備
校舎敷地			
合計			

備考

一 種別の欄には校舎敷地、体育場、農場、演習林其の申等の種別に区分して記入すること

二 図面は縮尺を明示した略図によりその図面には種別並びに配向場所を表示すること

三 環境其の申を示す周囲の略図を添付すること

第四 校舎等建物（附面添付）

（第一表）

本館	第一號	講堂	講義所	研究所	体育館	寄館
種別	式	坪	坪	坪	坪	坪

備考

一 建物種別の欄には各課毎に本館、一號館、講堂、講義所、研究所、体育館、寄館（講堂は一括何棟とするも可）等の種別を記入すること

二 建物様式の欄には木造二階建のようにその様式を記入すること
 三 図面は縮尺を明示した略図によりその略図は各平面として各室には坪数と用途を表示すること

(第一表)

建物種別	室名	一室坪数	用途	收容人員	室数	總坪数	備考

備考

一室名の欄には各室毎に學長（總長室）一學部長室、助學室、專修室、普通教室、特別教室、教授助教の研究室、實驗室、講義室、圖書閱覽室、講義室、倉庫、汽車室、配電室等の種別により記入すること
 五 圖書 標本 儀器 器具 等施設

圖書

種別	冊数		計	備考
	内國書	外國書		
一般教養圖書 專門圖書 單行書 雜誌 報告紀要				

標本

標本	點數	備考

備考

備考の欄には大略の用途を記入すること

三 幾 被 益 具

標 本	勘	敷	備	基

備 考

備考の欄には大略の用途を記入すること

四 施 設

電気、瓦斯、水道等の施設大略を記入すること

第六 學部別學科目又は講座

學科	學科目又は講座	開 設 見 込 年 度				備 考
		第 一 年 度	第 二 年 度	第 三 年 度	第 四 年 度	
	一般教養科目又は講座					
	人文科學關係					
	社會科學關係					
	自然科學關係					
	専門科目又は講座					
	一一一 部 門					
	体 育					
	講 義					
	實 験					
	合 計					

備 考

開設見込年度及び単位数の欄には該當年度に開敷線に数字を記入すること

- 一 学部及び学科別毎年（又は毎期）入学生数容定員
- 二 学部及び学科別総入学生数容定員
- 三 専門科目又は講座別入学生数容定員

学部	学科	専門科目又は講座 数容定員	備考

備考

三には専門科目又は講座履修者の最大人数を記入すること

第九
職員組織

教 授 助 手 助 教 講 師	技 術 員	事 務 員	其 他	合 計	専 任	備 考
					兼 任	

事業 職歴 學業並びに社會における活動

第十 設置者に關する事項

一 設立大學の場合

最近三ヶ年の豫算決算

二 公立大學の場合

一 議事録

二 豫算決定書

三 最近三ヶ年の豫算決算

三 私立大學(種人)の場合

一 役員氏名

二 財産目録及び貸借対照表

三 最近三ヶ年の豫算決算

四 理事の決議録

五 寄附行爲

備考 寄附行爲變更の場合はその認可申請書を提出すること

第十一 資産

一 資産總括

一 資産は土地、建物、圖書、標本、機械、器具、有價證券、現金等の

種別に從い圖數、價格(時價)表示すること

二 倉庫は借入先及び金額を表示すること

三 圖書、標本、機械、器具等内譯

種別	目	數量	價格(時價)	備考
計				

備考一 種別は圖書、標本、機械、器具其の種別により記入すること

二 本表記載のものには別に目録を添付すること

この目録は個々の品名をあげないものでよろしい

第十二 維持費の方法

一 維持の方法

- (一) 維持の方法又は計畫を記入すること
- (二) 収入を得べき期間につき記入すること

二 收支豫算書

備考一 初年度より完成年度迄の各年度分を掲げること

二 收支は各項目に区分し單價、数量、總額を明示すること

三 經常費と臨時費を区分して表示すること

第十三 現在經營している學校の現況

一 學校名及びその沿革

二 現行學則

三 教員（氏名、階級、略歴）

四 生徒（定員、現在在籍生徒数、累年卒業者数）

五 新學制轉換方針

校地、校舍、圖書、標本、機械、器具、及び生徒の轉換方法を

具体的に記入すること

第十四 將來計畫の概要

一 學部及學科組織等に關すること

二 學科目又は講座、教員等に關すること

三 校地校舍等に關すること

四 圖書、標本、機械、器具等に關すること

